

神戸市東灘区などで児童向け運動教室を開くNPO法人アスロンが、8日から、児童と住民の交流を深める「朝活おはよう体操」を、本庄第二住宅集会所（神戸市東灘区本庄町3）で始める。ラジオ体操後、おにぎりを一緒に食べ、児童が高齢者宅のごみ出しの手伝いなどボランティアをする試みだ。アスロン代表の井原一久さん(49)は「元気な身体づくりと優しい街づくりになれば」と参加者を募っている。（段 貴則）

## 児童と住民交流へ 参加者募集

井原さんらが2015年度、神戸市内53の小学校で跳び箱の出前授業をした際、経済的な困窮など子ども達が抱えるさまざまな問題を知った。特に夏休み期間中は、バランスが取れた食事を口にすることができない子どもがいるといい、児童が参加しやすいラジオ体操を通じて、食の提供と住民との交流を兼ねた計画を温めてきた。

土日などを除き、8月末まで16

回開く。午前7時から住民とラジオ体操をした後、皆でおにぎりをにぎって食べる。食後の決まりは、ごみ出しの手伝いや公園のそうじなど、できる範囲で何か一つすること。活動を通じて、子どもと住民が触れ合い、地域のつながりが深まることを願っている。井原さんは「継続して取り組み、他の地域でも展開したい」と話している。同

法人住吉西GYM ☎078・846・2010

## 蛇紋岩ペンダントや棚田米など5題 自由研究のヒントにして

香住の文化館 夏休み企画



蛇紋岩の館長 三浦

8日から神戸・東灘

# ラジオ体操後 おにぎり食べ 地域の手伝い



チラシを手に参加を呼び掛ける代表の井原一久さん（手前）ら＝神戸市東灘区住吉本町2

が画仕海お十通

やれ校木字1ザル小 被牛渡約後でにン波 た被ナ